

## 基本情報

需要家	イオン東北株式会社
事業の実施場所	青森県十和田市
施設の名称 (需要家の法人名+建物の名称)	イオン東北株式会社 イオンスーパーセンター十和田店
太陽光発電設備の導入方法	オンサイトPPAモデル
導入設備	太陽光発電設備：1,443.05kW (太陽光パネルの出力) 999.9kW (PCSの定格出力) 定置用蓄電池：193.5kWh (蓄電容量)
稼働開始時期	2026年2月から発電開始
総事業費 (税抜)	非公表
平均の年間CO <sub>2</sub> 削減率 (削減量)	19.51% (390.38t-CO <sub>2</sub> /年)

## 事業目的・概要等

- ・ PPA事業者であるJA三井エナジーソリューションズは、JA三井リースグループの一員として、経営理念「Real Challenge, Real Change」に掲げる「より良い社会と未来のために」、企業活動を通じた社会課題の解決に取り組んでいます。また、サステナビリティ経営の重点取組課題として、「カーボンニュートラルの実現に貢献」を掲げ、循環型ビジネスモデルの構築や再生可能エネルギーの普及、脱炭素化に資するファイナンス・ソリューションの提供を通じて、持続可能な地球環境の実現を目指しています。
- ・ イオン東北株式会社 イオンスーパーセンター十和田店 (青森県十和田市) において、ストレージバリティ補助金を活用したオンサイトPPA方式による太陽光発電設備 (パネル出力：1,443.05kW) および定置用蓄電池 (193.5kWh) を新設し、2026年2月より発電を開始しました。平常時は太陽光発電と蓄電池の組み合わせにより高い自家消費率を実現し、電力コストの削減とCO<sub>2</sub>排出量の年間約390.38t削減に貢献します。停電時には蓄電池から店舗の重要負荷へ電力を供給することで、地域の生活インフラ維持と防災拠点としての役割を担います。

## 今後の再エネ導入に向けた取り組み

イオン東北株式会社は、今回のイオンスーパーセンター十和田店での導入を先行事例として、今後も既存店舗への太陽光発電設備および蓄電池の導入拡大を段階的に推進していきます。各店舗のエネルギー自立度向上と災害時の電力供給機能の確保を両立しながら、イオングループ全体でのCO<sub>2</sub>削減と電力コストの安定化を目指します。引き続き、補助事業を積極的に活用し、地域社会への貢献と持続可能な店舗運営の実現に取り組んでまいります。

## 導入施設の外観



## 主な導入設備



太陽光パネル



パワーコンディショナー/変圧器



蓄電池